

障害のある方が 就労するための通 ジョブウェル信

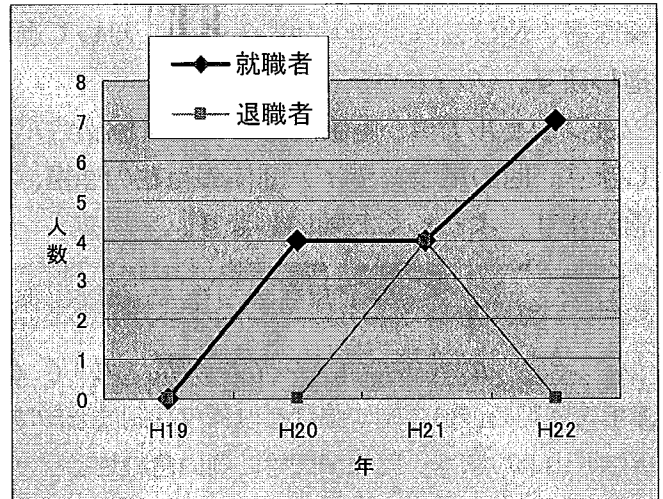
住所
〒488-0023
愛知県尾張旭市瀬戸川町 2-3
パレスT2 1階
TEL/0561-54-5730
FAX/0561-54-5732
HP/http://www.jobwel.jp
メール/info@jobwel.jp
●発行責任者管理者
横山 健志
●文筆:藤井 貴之
★発行日
2010.7.26
第10号

ジョブウェルの今...

関係機関との連携を更に意識することにより、ジョブウェルからの就職者も増え、そのアフターもより充実したものになってきました。就職者も、月1名程のペースですが少しずつ増えてきています。その結果、他市町村からの見学や、ご紹介をしていただく機会も増えてきました。

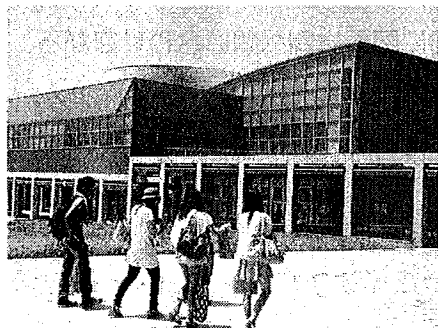
各障害に対する関係機関の専門家のご協力の基での実習や、地域のボランティア団体のご協力もあり、訓練内容も少しずつ変わってきています。様々な障害の方が利用される分、それだけ専門の知識が必要となりますが、ジョブウェルでは各職員への資料配布や研修(ヘルパーの資格取得・就業支援基礎研修の受講等)により、より実践的な支援ができるように体制を整えてきています。また、自動車免許等、就労に必要な資格を取得できるような支援

体制をとり、現在は1名の方が取得を目指しています。自立性を高める事の一つ、レクリエーションの企画、運営についても、より幅広く行う事ができるようになり、就労者の憩談の場となっています。就労者との関わりを身近に感じる事により、就労移行者の方達への刺激になればと思います。



今回の ジョブウェル 就労移行支援事業所3年目を迎え、ジョブウェル所長 横山 健志

日々の業務の狭間を縫って、大学の外部講師などを行っています。6/10にも近隣大学の講義「キャリアデザイン」にて講義を行ってきました。対象は大学1年生～4年生までの約100名でした。



趣旨は、①「大学で学ぶことの意義を考える」②「社会で働くことの意義を考える」③「大学で学ぶことと社会で働くことの関連性を考える」④「自らのキャリアデザインをする」

内容は私横山の、「学生生活から現在に至るまでの体験談と障害者への就労支援の実際について」です。

約60分講話を続けた後、学生さんとの質疑応答が30分程度です。

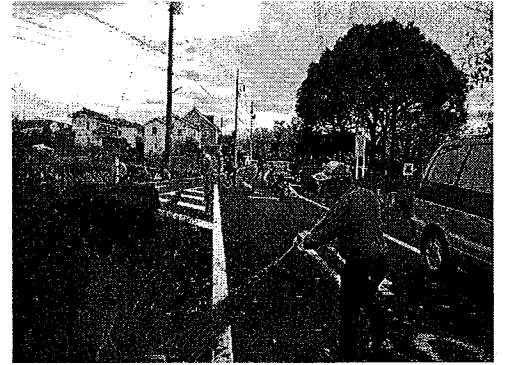
日々の障害者就労支援について、再考察できる良い機会となりました。各企業や学生講義、「自身の振り返り」のために今後も継続していきたいと考えています。競争(格差)社会での障害者雇用、かつ大学生進路など景気や経済にも視点を置いた支援が必要と考えています。

各関係機関とのネットワーク

助成金の申請や各種制度の活用の為には、順序を守ることが一番大切となります。申請をする事がきまった時点で、関係機関へ相談が必要となります。助成金等、各助成金毎に詳細なパンフレットが作成されていますが、実際の申請がその通り、若しくは、申請自体が受理されないことは少なくありません。障害者雇用等、助成金の活用はとても大事な事となりますが、まずは、相談となります。また、長期的・計画的に申請・請求を行う事で、満額となる助成金も多く注意が必要となります。助成金一つでも問い合わせ先は複数あり、助成金の種類により異なります。ジョブウェルでは、障害者雇用に限らず様々な制度の活用をご提案させていただいていますが、関係機関との連携により、必要な機関ご紹介も合わせてさせていただきます。お気軽にお問い合わせ下さい。

CSR活動について

CSR 活動とは…企業の社会的責任（英記:CSR: Corporate Social Responsibility）。企業は利益を追求するだけでなく、組織活動が社会へ与える影響に責任をもち、あらゆるステークホルダー（利害関係者：消費者、投資家等、及び社会全体）からの要求に対して適切な意思決定をすることを指します。（ウィキペディア抜粋。）



ジョブウェルでは、尾張旭市社会福祉協議会ボランティアセンターへの登録を行い、地域に根ざした企業を目指します。他のボランティア団体の方との連携、協力を頂くことで、より、地域を活かした活動をしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

各関係機関の活用法！

シリーズ9 助成金申請機関の利用について（ワーク等） パート1

障害者雇用について国や県などは様々な制度を設ける事で支援をしていますが、申請手続きを実施するにあたり注意する事は沢山あります。関係機関等に問い合わせる事が一番最初に行う事となりますが、申請自体が可能の場合でも、その時期により変更する場合があります。たとえば、助成金や基金事業については、県の「予算」によって、その申請できる回数等が必然的に決まってしまう。「事業」や「雇用」等、助成金等に該当する事でも、予算の都合により申請自体が可能な可能性があります。（年度毎）

ジョブウェルでは、助成金等に対する注意点を含めた上で、活用に対する助言を実施していきたいと思っております。下記には毎回情報を掲載させていただいておりますが、場合により申請自体が不可能の場合がございます。ご注意下さい。

活用しよう!!各種助成・報奨・調整金!!

第10回 「障害者介助者等助成金/重度中途障害者等職場適応助成金」

重度中途障害者等職場適応助成金とは…重度身体障害者等である中途障害者の職場復帰を促進するため、職務開発等の職場への適応を促進するための措置を実施する事業主に対して支給される助成金です。重度の障害者の方を雇用されている企業主様が対象となりますが、様々な所要条件があります。職務の確保の為、活用してみませんか？

※助成金の申請については、申請から支給まで長期間となる事がほとんどです。事前に関係機関へ問い合わせながら、慎重に手続きを進めてください。

内職・施設外就労先探しています!!

☆ジョブウェルでは利用者の方の安定的な工賃の支給のため、以下のような企業・団体様を探しています。

●障がい者がグループ（3名以上+職員1名）で働く事ができる仕事場。（請け負った作業を発注先の企業・団体内で行います。）※アルバイト・職場体験のご提供も歓迎いたします。

※ジョブウェルからグループにて出勤いたします。

◆この掲載内容についてのご質問など、ご不明な点がございましたら、ジョブウェルまでお問い合わせ下さい。

平成22年7月26日現在：就職者 15名、株式会社ジョブウェル在籍者数36名。